

シャープスボックス

Sharps Box



■ シャープスボックスを使用してください

針を取り扱う医療従事者は、シャープスボックスを持ち運ぶことにより、その場ですぐに針を安全に廃棄することができます。

■ シャープスボックスの特徴

1. 耐貫通性で堅牢なプラスチック容器
2. 多くの形状の針やシリンジ、メスの刃等を廃棄可能
3. ポリプロピレン製でそのまま焼却可能
4. 手に持って歩くことのできるサイズ
5. 底や側面からの漏れがない構造
6. 目立つ色で入れすぎ防止メッセージを記載
7. バイオハザードマーク(黄色)付
8. ラベルに組立者のサイン・使用開始日の記載欄

■ なぜ安全装置付注射針より針捨てボックスなのか

すべての注射針を安全装置付にすると、購入コストと感染性廃棄物の量が増大します。使用済みの針を含む鋭利物は、使用した本人がその場でシャープスボックスに廃棄することにより針刺し切創事故が防止できます。患者の協力が得られない場合や、シャープスボックスを持ち運ぶことができない場合は、安全装置付注射針は有効です。

■ こんな時にシャープスボックスを使用します

鋭利な物の 取扱い

血液等が付着していなくても鋭利な物は感染性廃棄物として廃棄します。割れて鋭利になる物も同様です。

針の取扱いの原則

- ① 針を含めて鋭利物は使用、未使用にかかわらず、感染性廃棄物です
- ② 針を持って歩いてはいけません
- ③ 針を人に手渡してはいけません
- ④ 針をリキャップしてはいけません

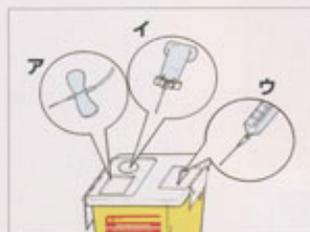
■ シャープスボックスの使用方法



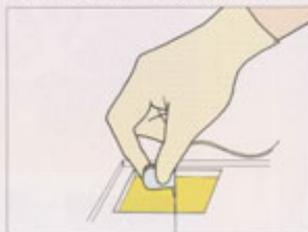
① 1Lと3Lの2つのサイズがあります。



② 組み立て方: ラベルを正面にして左右にフタがくる位置に組み立てます。組み立てた人は日付けとサインを記入します。



③ 各部の使用方法: 1L用



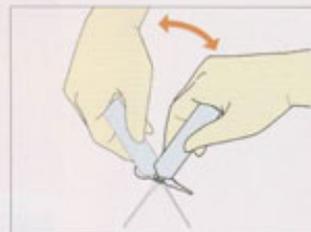
ア 翼状針
翼状の部分をしっかり持って四角の穴に落としラインを切断、又ははさみます。

- 使用中に倒れないようにします
- 設置場所を工夫します

- ・外来処置室等は歩かなくても手の届く範囲に複数個配置
- ・スタッフステーションには定位置用と持ち歩き用(複数個)を配置
- ・包交車には各1個配置
- ・採血室には1人につき1個配置
- ・検査室、輸液調製室には随所に配置
- ・手術室には大きさも考慮して複数個配置
- ・その他(ランドリー、ハウスキーピング、薬剤部等)



イ 真空採血管
丸しV字にそのまま垂直に押しはさみます。(メーカーによっては使用できない場合があります)



ウ シリンジから針だけはさず場合、針を引っ掛け左右に45°ずつ振ります。



③ 各部の使用方法: 3L用 コップのようにならぬものは長細い穴から廃棄します。注射針をシリンジごと捨てる場合は四角の翼状針用の穴に捨てます。



④ 一時使用しない場合や必要ない廃棄口には仮封をします。



⑤ 最終封をする場合は、ツメを折り曲げ穴に差し込みしっかり封をします。廃棄は本容器ごと廃棄します。

75%まで廃棄物が
たまったら
最終封をします。

針刺し切創事故防止のポイント:

針を含む鋭利物を取扱う医療従事者は、常にシャープスボックスを持って歩き、鋭利物の使用後はできるだけ短い時間で使用者自身が責任を持ってシャープスボックスに直接廃棄することです。

■ 規格

製品名	シャープスボックス	
製品コード	427670	427687
材質	本体ポリプロピレン、ラベル紙	
用途	1リットル用	3リットル用
サイズ	110mm×110mm×135mm	155mm×155mm×185mm
カートンサイズ	465mm×370mm×360mm	525mm×340mm×380mm
入数	5個/袋×12袋	5個/袋×6袋

※本製品はICHG研究会の協力により作製致しました。

発売元

株式会社長谷川綿行
〒481-0013
愛知県西春日井郡師勝町大字二子字四反地977-2
TEL.0568-26-6621 FAX.0568-26-7731
URL: <http://www.hasemen.co.jp/>

代理店

MMS
株式会社メディカル・マネジメント・サポート
愛知県豊橋市柱七番町101 〒441-8057
TEL.0532-48-9370 FAX.0532-48-6362
E-mail: info@m-m-s.co.jp
URL: <http://www.m-m-s.co.jp>